

大垣市スマートシティ推進計画

本市では、AIやIoT、ビッグデータ等のデジタル技術を活用し、市民生活の利便性向上や行政サービスの高度化・効率化等を図ることにより、持続可能で希望あふれるまちづくりを推進するため、「大垣市スマートシティ推進計画」（期間：令和4～9年度）を策定しました。

◆ 計画の基本理念

本市におけるデジタル技術の利活用の取り組みの深化や、さらなる市民生活の質の向上による誰もが幸せに暮らすことができ、住み続けたいと思えるスマートシティづくりのためには、デジタル化を「目的」とするのではなく「手段」として捉えながら、地域の様々な主体と連携した「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めていく必要があります。そこで、本計画の基本理念を

「市民一人ひとりが幸せを実感できる スマートシティ大垣の実現」
として掲げ、その実現に向け、取り組みを進めていきます。

市民一人ひとりが
幸せを実感できる

スマートシティ大垣の実現



大垣市スマートシティ推進計画

◆ 計画の基本方針

基本方針1 デジタル化による市民サービスの向上

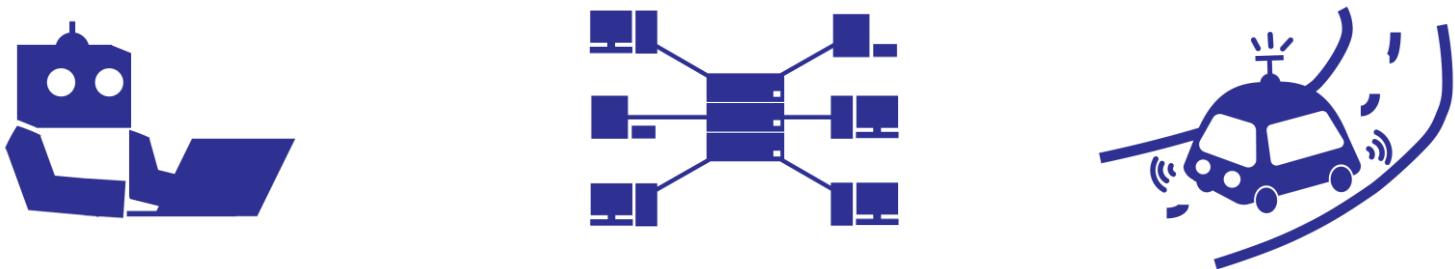
身近なデジタル機器であるスマートフォンを活用したサービスの提供をはじめ、行政手続のオンライン化など、様々な分野においてデジタル技術の積極的な利活用を推進し、暮らしの質や利便性の向上に資するサービスの充実を図ります。



基本方針2 行政の高度化・効率化の推進

デジタル技術の利活用や先進的なデジタル技術の実証実験、調査・研究を通じて、業務の高度化・効率化を図ります。

また、民間企業や地域団体、高等教育機関等とも連携を図り、スマートシティに関連する制度や取り組み等の調査・研究を進めます。



基本方針3 安全・安心なデジタル環境の整備

デジタル化に伴う情報資産の漏洩リスクに適切に対応するとともに、災害時等においても業務を継続できる体制の構築を図ります。

また、スマートシティの理解啓発や、マイナンバーカードの普及促進などの取り組みを通じて、安全・安心なデジタル環境づくりを進めます。

